

町長の
まち・ひと・しごと
魅力発信

～ 事業所訪問 vol.4 ～

「有限会社 戸田乳業」

町内には、優れた技術を持った会社が多く
存在します。事業所の持つ技術や
魅力を町長自ら訪問して、目で見て、
お話を伺い、住民に情報発信する
「事業所訪問」を
連載します。



▲戸田社長から会社概要の説明を受ける森町長

町長の見て・聞いて・話して

第4回の事業所訪問は、4月25日に小鹿野の有限会社戸田乳業を訪問しました。

戸田乳業は昭和8年(1933年)の創業以来、80余年にわたり、牛乳の製造販売を続けています。昭和48年(1973年)には乳処理工場棟と清涼飲料製造工場棟を併設しました。

主力商品は牛乳で65%の売り上げを占めております。

小鹿野町の酪農家の生乳で作られた牛乳は、秩父地域の牛乳ということから「ちちぶ路」と商標登録され、主に学校給食用、町内宅配、温泉施設等が販路先になっています。

また、オリジナル清涼飲料水等の製造販売も行っており、大手企業に引けをとらない事業展開をしております。ラムネ、かき氷用シロップ、地サイダー、炭酸飲料、サワーなどの

商品の多くは飲食店向けに販売されています。

今後は、炭酸飲料を加工して、地場のリキュール酒を作るため、酒造免許を申請中とのことで、桜をイメージした試作品を見せていただきました。完成が待ちどおしいです。

先代からの家業を引き継ぎ守り続け、常にお客様の目線に立ち、地域の特産品を活かした新しい商品開発にチャレンジしていく意欲的な企業であると感じました。



▲写真左から戸田社長、森町長

わが社の主力製品

学校給食に欠かせない牛乳は、1日約2万個生産され、秩父郡市内、上里、神川、本庄、児玉地域の各小・中学校へ配送しています。



▲学校給食用の紙パック牛乳

わが社の牛乳はコクがありながらスッキリした飲み口が定番です。さらに甘さ控えめなオリジナルのコーヒー牛乳は、お子様に人気の商品となっています。

ここに自信あり

清涼飲料部門創業以来、一途に「お客様に愛されるブランド商品づくり」を心がけ、平成22年から独自企画による商品を新たな事業として加え、地場の特産品を活かした商品開発等を展開しています。地サイダーとして、平成の名水百選の毘沙門水を使用した自然のカルシウムとミネラルたっぷりな「秩父コーラ」や懐かしい昔の味と色を再現した「ちちぶメロンサイダー」はお土産用としても大変喜ばれております。



◀イチ押し!
「ちちぶメロンサイダー」
「秩父コーラ」



▲1本1本手作業で不純物がないか確認しています

会社概要

代 表 者 代表取締役社長 戸田喜裕
従業員数 35名
創 業 1933年9月
所 在 地 小鹿野町小鹿野1046-1
電 話 0494-75-0168